

## 校長あいさつ

沖縄県立コザ高等学校  
定時制課程  
校長 大嶺 哲司

本校の定時制課程は、1956年創立の今年69年目を迎える県内でも有数の伝統校です。これまで2,589名の卒業生を世に送り出しており、各分野で多くの卒業生の方々が活躍しています。

これまで本校の定時制課程は、勤労青年等に高等学校教育の機会を提供するとともに、その普及と教育の機会均等の理念を実現する上で大きな役割を果たしてきました。

近年ではその役割に加え、様々な理由で学校に行くことができなかった生徒、授業についていけなかった生徒、過去に高等学校教育を受ける機会がなかった生徒たちが入学しており、多様な学習ニーズへの受け皿としての役割を果たしています。

定時制課程で学ぶ生徒たちにとっては、異なる年齢層のクラスメイトや先生方と出会い、自らの居場所と新たな学習スタイルを見つけ、学ぶ楽しさや成長できる喜びを実感できる場所となっています。

本校は「自由 平和 叡智」を校訓に、「公共に志を高くして夢を抱き、その実現のため自ら意欲をもって学ぶ、知・徳・体の調和のとれた人間育成」を教育目標に掲げており、現在、商業科では84名の生徒が日々頑張っており、学習活動に取り組んでいます。

本校定時制課程商業科の特色を紹介します。

- 1 授業時間は基本的に16時30分から21時20分までの夜間に授業を実施しています。
- 2 必修科目以外は自分で学びたい科目を選択することができます。
- 3 各種検定を試験を取得し、それを卒業単位に含めることができます。
- 4 3年で卒業が可能となるシステムがあります。
- 5 おいしい給食があります。

このような特色のもと、志ある者に最大限のチャンスを与え、最大限の支援を行い、生徒一人ひとりを教職員が支えて参ります。

結びに、これまで幾多の俊英を輩出した「新しい世紀の学園 コザ高校」として、地域の発展に貢献できる有益な人材を育むことができるよう、精一杯努力して参ります。

今後とも、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和6年4月吉日